

津波避難とくらしに関するアンケート

平成30年5月

(調査実施機関) 徳島県 危機管理部 とくしまゼロ作戦課

◆ご記入にあたってのお願い◆

1. ご回答は、封筒が届いた家の方(代筆可)にお願いします。
2. ご回答は、選択肢の中からあてはまるものを選び、その番号を囲んでください。複数選択できるものは、該当するもの全てに、○をつけてください。
3. ()の中には、あてはまることを具体的にお書きください。
4. ご回答いただいたアンケート用紙は、6月6日までに同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函してください。

1 はじめに

地震は、「いつどこで起きるか分からない」ことを前提に、備えることが大切です。

一方で、平成29年11月から、南海トラフ沿いで、前触れの可能性につながる異常が観測され、「大規模地震発生の可能性が高まった」場合に気象庁から「南海トラフ地震に関連する情報」が発表されることとなりました。

2 アンケートの目的

徳島県では、気象庁から「南海トラフ地震に関連する情報」が発表される状況下で、住民のみなさんの避難行動や考えについて聞かせていただき、「どうすれば少しでも皆様の被害を軽減することができるか」ということを検討しています。今回のアンケートは、そのために実施するものです。

問 1 平成29年11月から運用が開始された「南海トラフ地震に関する情報」を知っていましたか。

- 1 知っている 2 聞いたことがある 3 知らなかった

<自宅周辺の災害への状況>についてお聞きします。

問 2 自宅は津波浸水想定区域内ですか。
※同封の「防災のしおり（海陽町作成）」の津波ハザードマップをご確認ください。

- 1 はい 2 いいえ 3 わからない

問 2 で「1 はい」と回答した方にお聞きします

問 2 - 1 津波浸水想定区域内の場合、どのぐらいの浸水想定ですか

- 1 0.5m未満 2 0.5m～1.0m 3 1.0m～3.0m 4 3.0m～6.0m
5 6.0m～9.0m 6 9.0m～12.0m 7 12.0m～15.0m

問 2 - 2 南海トラフ地震で津波が発生した際、ご自宅までの津波到達予想時間が何分ぐらいか知っていますか。

- 1 0～10分 2 10分～20分 3 20分以上 4 知らない

問 3 津波からの緊急避難場所は知っていますか。

- 1 知っている（名称： ） 2 知らない

問 4 災害対策として普段から備えていることはありますか。（複数選択可）

- 1 自宅の耐震（昭和56年度以降建築又は耐震改修工事済） 2 避難場所の確認
3 避難経路の確認 4 家具の固定 5 寝室のみ家具固定
6 水や食料の備蓄 7 家族の安否確認方法 8 その他（ ）

<自宅以外で主に過ごす所の災害への状況>についてお聞きします。

問 5 自宅以外で主に過ごす所は津波浸水想定区域内ですか。

- 1 はい 2 いいえ 3 わからない

問5で「1 はい」と回答した方にお聞きします

問5-1 津波浸水想定区域内の場合、どのぐらいの浸水想定ですか

- | | | | | | | | |
|---|-----------|---|------------|---|-------------|---|-----------|
| 1 | 0.5m未満 | 2 | 0.5m～1.0m | 3 | 1.0m～3.0m | 4 | 3.0m～6.0m |
| 5 | 6.0m～9.0m | 6 | 9.0m～12.0m | 7 | 12.0m～15.0m | | |

問6 自宅以外で主に過ごすところ周辺の津波からの緊急避難場所を知っていますか。

- 1 知っている（名称： ） 2 知らない

<あなたご自身・ご自宅のことについてお聞きします。>

問7 性別を教えてください。

- 1 男性 2 女性

問8 年齢を教えてください。

- | | | | | | | | |
|---|-------|---|------|---|------|---|-------|
| 1 | 20歳未満 | 2 | 20歳代 | 3 | 30歳代 | 4 | 40歳代 |
| 5 | 50歳代 | 6 | 60歳代 | 7 | 70歳代 | 8 | 80歳以上 |

問9 現在のお住まいは、どのような形態ですか。

- 1 持ち家（一戸建て） 2 持ち家（マンション・アパート）
3 賃貸（一戸建て） 4 賃貸（マンション・アパート）
5 公営住宅 6 社宅 7 その他（ ）

問10 現在の場所にお住みになってから何年になりますか。

- 1 5年未満 2 5年～10年未満 3 10年～20年未満
4 20年～30年未満 5 30年以上

問11 職業（複数ある場合は主なもの）

- 1 会社員 2 公務員 3 団体職員 4 派遣職員 5 商工自営業
6 農林業 7 漁業 8 専業主婦 9 アルバイト・パート
10 無職（退職含む） 11 学生 12 その他（ ）

問12 同居しているご家族は何人いますか。（ご本人を含め、1つだけ○）

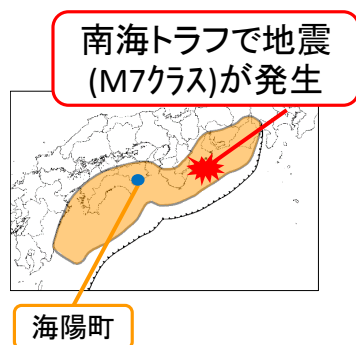
- 1 1人（独り暮らし） 2 2人 3 3人 4 4人 5 5人以上

問13 同居しているご家族の中に、次のような方はいますか。
（ご本人を含め、当てはまるものすべてに○）

- 1 乳幼児（小学校入学前まで） 2 小学生 3 70歳以上の方
4 日常生活で何らかの支援が必要な方 5 該当なし

南海トラフ地震発生の可能性が相対的に高まったと考えられる、2つのケースが起こった場合について想像し、あなたのご意見をお聞きかせください。

①想定する地震の状況<ケース1>



- 南海トラフ内の三重県南東沖でマグニチュード7のある程度規模の大きい地震が発生
- 海陽町では震度3でしたが、被害はありません。
- 津波注意報は発表されていません。
- みなさんは、普段どおりの生活をしています。
- 気象庁から大規模地震の可能性が相対的に高まっていると「南海トラフ地震に関連する情報」が発表され、テレビやラジオ等で報道されています。

問14 想定する地震の状況<ケース1>の場合、どのような方が事前に避難しておく方が良いと思いますか。(複数選択可)

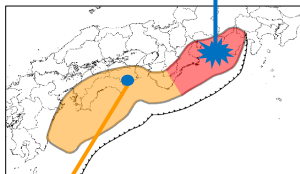
- 1 高齢者、障がい者、乳幼児、要介護者、その他特に配慮を必要とする方
- 2 子ども(小学生)
- 3 耐震性のない建物に住んでいる方
- 4 津波が早期に到達するおそれのある地区の方
- 5 土砂災害や地震火災のおそれのある地区の方
- 6 事前に避難しておく必要がある方はいない
- 7 その他 ()

<東海地方を中心に大規模地震が発生したケース2>についてお聞きします。>

②想定する地震の状況<ケース2>

静岡県を中心に
最大震度6弱

南海トラフ東側で大規模地震
(M8クラス)が発生



海陽町

- 南海トラフ内の静岡県駿河湾でマグニチュード8の大規模地震が発生し、余震も続く中、東海地方では津波による被害が発生
- 余震も続く中、東海地方では津波による被害が起きています。
- 海陽町では震度4程度を記録
- 3メートルを超える津波が予想される「大津波警報」が発表されました。
- みなさんは「大津波警報」が出たので、高台や津波避難タワーに避難している状況です。
- 気象庁から大規模地震の可能性が相対的に高まっていると「南海トラフ地震に関連する情報」が発表され、テレビやラジオ等で報道されています。

問16 想定する地震の状況<ケース2>の場合、あなたは、どのタイミングで自宅へ帰りますか。

- 1 大津波警報又は津波警報から津波注意報へ切り替わったとき
- 2 津波注意報が解除されたとき
- 3 帰らない（しばらく安全な避難所で生活を続ける）
- 4 自宅ではなく内陸部の親類宅等へ移動する

問16で「3 帰らない」又は「4 親類宅へ移動する」と回答した方にお聞きします。

問16-1 避難の仕方はどのようなものですか。

- 1 終日避難 2 夜間のみ避難 3 その他（ ）

問16-2 どのぐらいの期間であれば、自宅以外での避難生活を続けられますか。

- 1 1日 2 2日～3日 3 4～7日 4 7日以上
- 5 地震発生の可能性低下の情報が気象台から発表されるまで

問16-3 なぜ上の問16-2で、その期間を選びましたか。（複数選択可）

- 1 避難所生活の負担・不安 2 通院・持病 3 仕事や学校
- 4 避難先の家族や知人への負担を懸念 5 その他（ ）

問17 事前に避難するために、どのような準備・支援があれば良いでしょうか。

(例) 避難所で生活するために必要な準備・支援 など

問18 学校や病院などから、どのような支援・準備があれば良いでしょうか。その他、質問、意見などがあれば、自由に記述ください。

◇ **最後に**

異常な現象が発生せず、情報の発表がないまま、突発的に南海トラフ地震が発生することもあります。普段からの備えについて、家族や近所の方と話し合い、準備しておきましょう。

以上、ご協力ありがとうございました。